

## 次期関係計画における目標値との整合性について

## 1 がん対策推進計画【H25年度～H29年度】

項目	国の計画		県の計画		健康いわて21 プラン(第2期)	健康日本21 (第2次)
	目標値	目標値(案)	目標値設定の考え方		目標値(案)	目標値
①成人喫煙率	12% (H34年度)	12% (H34年度)	「国の目標値」に準拠 (資料3 (2)-ア)		目標12% (H34年度)	目標 12% (H34年度)
②未成年者の喫煙(率)	0% (H34年度)	0% (H34年度)	理想的な状態を目指す目標値 (資料3 (1)-イ)		0% (H34年度)	0% (H34年度)
③行政機関と医療機関の 受動喫煙の機会を有する者 の割合	行政機関 0% 医療機関 0% (H34年度)	行政機関 0% 医療機関 0% (H34年度)	理想的な状態を目指す目標値 (資料3 (1)-イ)		行政機関 0% 医療機関 0% (H34年度)	行政機関 0% 医療機関 0% (H34年度)
④「全面禁煙」又は「喫煙室 を設けそれ以外を禁煙」の いずれかの措置を講じるこ とによる受動喫煙の無い職 場の実現	職場 受動喫煙の 無い職場の実現 (H32年)	職場 受動喫煙の 無い職場の実現 (H32年)	理想的な状態を目指す目標値 (資料3 (1)-イ)		職場 受動喫煙の無い 職場の実現(H32 年)	職場 受動喫煙の 無い職場の実現 (H32年)
⑤家庭や飲食店での受動 喫煙の機会を有する者の割 合	家庭 3% 飲食店 15% (平成34年度)	家庭 3% 飲食店 15% (平成34年度)	「国の目標値」に準拠 (資料3 (2)-エ)		家庭 3% 飲食店 15% (平成34年度)	家庭 3% 飲食店 15% (平成34年度)
⑥胃がん検診受診率	50% (当面は40%)	50% (当面は40%)	「国の目標値」に準拠 (資料3 (2)-ア)		50% (当面は40%)	50% (当面は40%)
⑦子宮がん検診受診率	50%	50%			50%	50%
⑧肺がん検診受診率	50% (当面は40%)	50% (当面は40%)			50% (当面は40%)	50% (当面は40%)
⑨乳がん検診受診率	50%	50%			50%	50%
⑩大腸がん検診受診率	50% (当面は40%)	50% (当面は40%)			50% (当面は40%)	50% (当面は40%)

2 保健医療計画【H25年度～H29年度】

項目	国の計画	県の計画		健康いわて21 プラン(第2期)	健康日本21 (第2次)
	目標値	目標値(案)	目標値設定の考え方	目標値(案)	目標値
①特定健康診査の実施率 (糖尿病・脳卒中・急性心筋 梗塞領域)		70% (H29年度)	「国の目標値」に準拠 (資料3 (2)-ア)	70% (H29年度)	平成25年度から 開始する第2期医 療費適正化計画 に合わせて設定 (H29年度)
②特定保健指導の実施率 (糖尿病・脳卒中・急性心筋 梗塞領域)		45% (H29年度)	「国の目標値」に準拠 (資料3 (2)-ア)	45% (H29年度)	平成25年度から 開始する第2期医 療費適正化計画 に合わせて設定 (H29年度)
③糖尿病有病者の推定数 (40歳～74歳) (糖尿病領域)		(8.5万人) (H32年度)	国の目標の設定方法に準拠 (ただし、将来推計人口が平成32 年) (資料3 (2)-エ)	(8.5万人) (H32年度)	1,000万人
④糖尿病腎症によって新た に透析導入となった患者数 (糖尿病領域)		基準値の8% 減少 (H34年度)	国の目標の設定方法に準拠 (基準値の8%減少) (資料3 (2)-エ)	基準値の8% 減少 (H34年度)	15,000人
⑤脳血管疾患による年齢調 整死亡率 (脳卒中領域)		男性 59.0 女性 34.0 (H34年度)	国の目標の設定方法に準拠 ※各危険因子の目標が達成された 場合に期待される死亡率の減少割 合の推計値(男性15.9%、女性 8.3%)を、現時点の年齢調整死亡 率(H22年男性70.1、女性37.1)に乗 じて目標値とする。 (資料3 (2)-イ①)	男性 59.0 女性 34.0 (H34年度)	男性41.6 女性24.7 (H34年度)

